

学校行事の意義

10月21日(土)に開催した合唱コンクールでは、多くの保護者、地域の皆様にご参観いただきありがとうございました。どのクラスも、心を一つにし、全力で歌う姿が見られ、とても感動しました。その中で、見事金賞を受賞したクラスのみなさん、本当におめでとうございます。

大人になってから、「中学校の時に一番思い出に残っていることは何ですか?」と質問されたら、「体育祭」「合唱祭」「修学旅行」「宿泊学習」「総体・新人戦」などと答える人が多いのではないのでしょうか。それらは、「学校行事」という領域の学習で日々の教科の学習とは違う特質をもっています。中学校生活3年間の中で一番多くの時間を費やしているのは、国語や数学といった教科学習の時間です。学校行事の占める割合は学年によっても違いますが、時間数としては1割もありません。それなのに、なぜ大人になってからも心に残っているのでしょうか。

それは、学校行事が、体験活動や集団活動を通して、達成感や満足感、感動を得られる活動だからだと思います。生徒たちは、体験活動や集団活動を通して大きく成長します。そして、その活動は思い出として、心の奥にしっかりと刻み込まれます。

これからも、様々な学校行事を通して、集団の一員としての自覚や目標を持って学校生活を送ること、自分や仲間のよさを生かすことについて考え、実行できる生徒たちを育てていきたいと思っています。

合唱コンクール



市文化会館大ホールにおいて、校内合唱コンクールが行われました。この日のステージのために、音楽の授業はもとより、放課後なども各学級で練習に取り組む姿が見られました。結果は以下のとおりです。

	金賞	銀賞
第1学年	2組	3組
第2学年	2組	1組
第3学年	4組	1組

みんなの海洋高校プロジェクト



10月12日・26日の2回に分けて、第2学年の生徒が海洋高校へ行って様々な体験学習をしてきました。小型船への乗船、潜水(ダイビング)、さつま揚げ作り、パン作り、旋盤によるコマ作り、港湾作業(クレーンでの荷物の積み下ろし)の6班に分かれて貴重な体験をしてきました。これらの体験をとおして、高校の水産に関する学科への興味・関心が高まった生徒も多かったようです。

中央地区・県大会でも活躍しました

新人体育大会では、サッカー部とソフトボール部、柔道部(池内道場)が中央地区大会を勝ち進み、県大会に出場しました。柔道では、女子団体の部をはじめ、女子個人の部(3階級)でもそろって優勝を勝ち取りました。おめでとうございます。